

相場を究める 相場を楽しむ

# 荒野 浩の 市場分析

Market View

(第4回 2020.06.10)

リーマンショック後の最強相場

**リーマンショック後の最強相場  
足下の相場の強さは想定を上回る**

**騰落レシオでみる相場の強さ  
1か月サイクル・3か月サイクルと  
もに相場を支える**

**空売り比率でみる売り圧力  
売り手が消えた？**

# 12年以降の上昇幅4,000円以上

	スタート	エンド	日数	上昇幅	上昇率
12年～13年	8,661円 (11/13)	15,627円 (5/22)	124日	+6,966円	+80.4%
20年	16,552円 (3/19)	23,178円 (6/8)	52日	+6,625円	+40.4%
17年～18	19,274円 (9/8)	24,124円 (1/23)	89日	+4,849円	+25.2%
16年～17	14,952円 (6/24)	19,633円 (3/13)	175日	+4,681円	+31.3%
15年	16,795円 (1/14)	20,868円 (6/24)	110日	+4,072円	+24.2%

(注) 12～3年は騰落レシオ (20日+60日) > 220% 12/4～5/24

# 騰落レシオで相場の強弱を見る

騰落レシオ(20日平均)と同(60日平均)の二つのレシオで測ります。

(18年～ )

調整場面

20日平均も60日平均も、どちらも100%以下 (連続10日以上)

	期間	日数
18年	6/25～7/23	20日
18年	8/13～9/12	23日
18年	10/18～11/9	17日
18年	12/5～1/23	30日
19年	5/7～6/7	24日
19年	7/31～9/4	25日
20年	1/27～4/8	50日

このレシオでみると、今年に入ってから調整期間は最近では最も長期化。1か月サイクルでも3か月サイクルでも弱かったことになります。

# 騰落レシオで相場の強弱を見る

調整場面・・・『和』が220%以上（10日以上）

	期間	日数
17年	9/15～11/13	39日
17年	12/8～12/27	14日
18年	5/2～5/23	14日
18年	9/19～10/5	12日
19年	9/11～12/20	67日
20年	5/25～	

昨年9～12月には20日平均の騰落レシオと60日平均の騰落レシオの和が220%を3か月以上上回っており、めったにない強い相場であったこととなります。

# 騰落レシオで相場の強弱を見る

騰落レシオ（60日平均）100%以上

3か月サイクルを見るものですが、この期間中は短期の調整はあっても、大きく下げることはありません。3か月サイクルでみた場合、相場の堅調場面は意外と長引きます。

期間		日数
16年～17年	9/1～3/30	141日
17年～18年	4/26～2/5	191日
18年	9/19～10/10	14日
19年	3/22～4/26	26日
19年～20年	9/11～1/24	87日
20年	5/28～	

# 空売り比率30%台は売り圧力が緩んだ証

3/19安値以降の日々の空売り比率30%台の日、前日比騰落幅&騰落率

月/日	空売り比率	騰落幅	騰落率
3/23	38.8%	+334円	+2.02%
3/24	38.8%	+1,204円	+7.13%
3/25	39.0%	+1,454円	+8.04%
(安値を付けた直後、3営業日で急騰)			
4/30	38.5%	+422円	+2.14%
(4月は1日のみ)			
5/11	39.8%	+211円	+1.05%
5/19	39.9%	+299円	+1.49%

# (5/25～6/8は11日連続で30%台)

月/日	空売り比率	騰落幅	騰落率
5/25	39.1%	+354円	+1.73%
5/26	37.4%	+529円	+2.55%
5/27	38.8%	+148円	+0.70%
5/28	38.0%	+497円	+2.32%
5/29	39.9%	▲38円	▲0.18%
6/1	38.6%	+184円	+0.84%
6/2	36.2%	+263円	+1.19%
6/3	35.4%	+288円	+1.29%
6/4	38.3%	+81円	+0.36%
6/5	36.9%	+167円	+0.74%
6/8	37.0%	+314円	+1.37%

(注) 空売り比率が30%台の日の累計の上昇幅。6,717円





# 質問コーナー

---



いつも有益な情報と分析有難う御座います。  
さて、今回の3回目の内容で、海外投資家の売り越し額が出てきますがこの数値を何処から入手出来ますか？

- ・ 19年12～20年3月

(海外投資家の売り越し額 – 4.77兆円)

- ・ 20年3月～6月

(海外投資家の売り越し額 – 3.43兆円、5/22まで)

以上、宜しくお願い致します。

ヨッチ様

# ・ ・ SQ間の動き ・ ・

19年12～20年3月（58日）

12月SQ	3月SQ	高値	安値	平均
24,023円	17,431円	24,083円	17,431円	22,922円

（海外投資家の売り越し額 ▲4.77兆円）

# ・ ・ SQ間の動き ・ ・

20年3月～6月（60日）

3月SQ	6月SQ	高値	安値	平均
17,431円	?	22,062円	16,552円	19,420円

平均は3/16～5/29

**（海外投資家の売り越し額 ▲3.43兆円、5/22まで）**

日経平均に対して、20日平均移動線を用いる重要性がよく分かりました。

ここで疑問なことは、個別銘柄に対して、この20日平均移動線の考え方を用いることは有効なのでしょうか？

また、日経平均と個別銘柄の株価の動きが一致するものとそうでないものの違いはどういったところなののでしょうか？

よろしくお願ひします。

みっきー様

**[荒野氏への質問]** まだ先週末 5 / 29で裁定売り残が2.5兆有ります。昨年の9/6の2兆666億から2500円上げて1兆に減りました。先生の考えでは先週末2万2000円でしたから来週末までに2万4500円？ぐらいになる可能性があると考えてましたがいかがでしょうか？丁度拡大トライアングルで前の高値抜いていいと思います。再来週は3 / 19安値SQからの6 / 19金曜日はともに1週間後でみんながSQまで高いと言っているののでその後が高い様な気がしてなりません。

[ペンネーム]よっちゃん株式会社

**[荒野氏への質問]** こんにちは。荒野さんの動画はかかさず拝聴させていただいてます。5月下旬からインバースを買って行って平均20800円くらいの単価です。年内に20000円割れになるまで塩づけにしようかと思ってますが相場のフェーズが変わったのでしょうか？このまま27000円とかになりそうで怖いです。コロナはまだ世界的にみれば感染者は増え続けてますしPERもいずれはGDPや企業業績にしゅうれんすると思ってるのですが。今の株価水準から買えるのは需給やテクニカルが好転してても無謀な気がしてます。

[ペンネーム]将軍

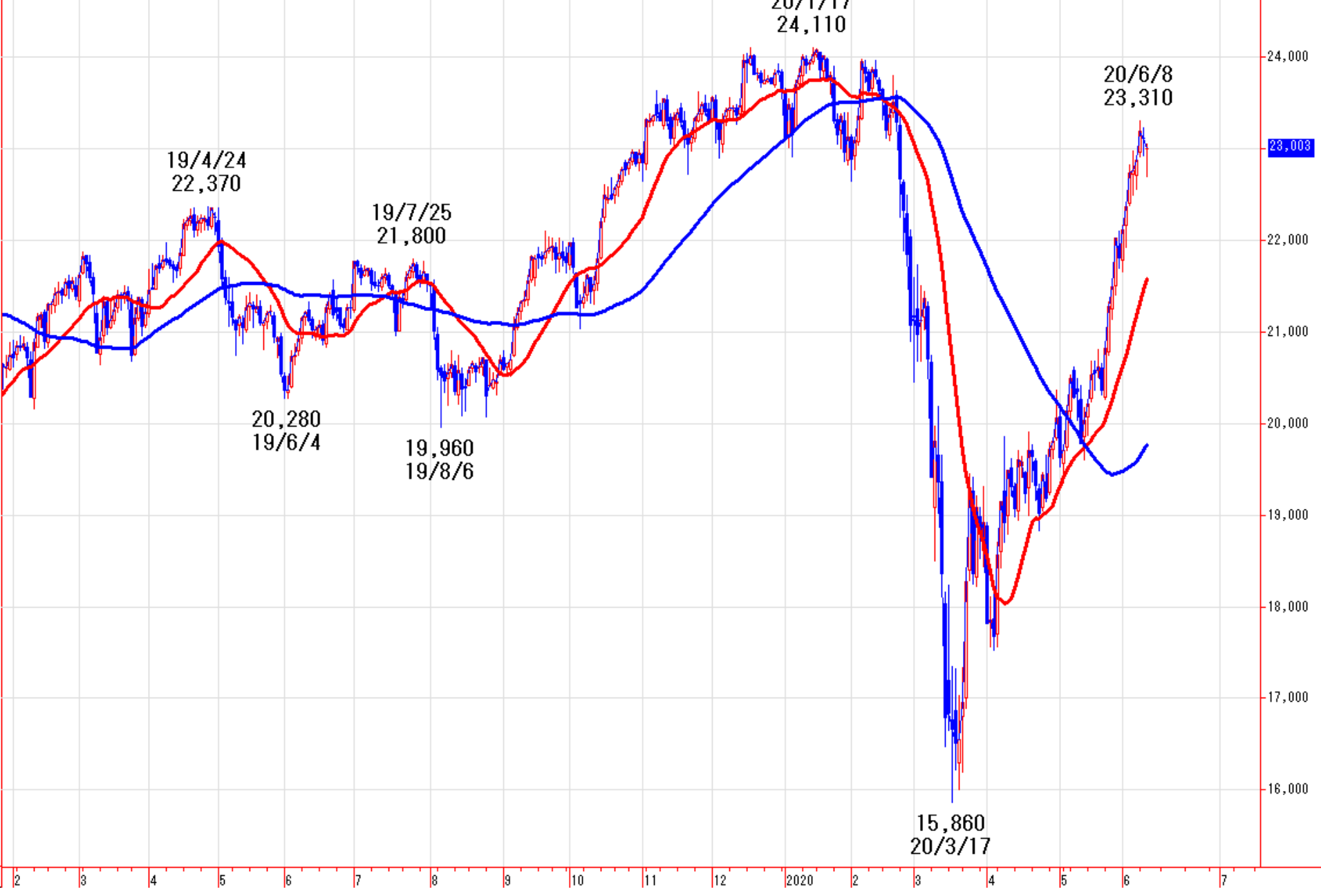
**[荒野氏への質問]** 海外勢によるテクニカル的な上昇要因の他に、米国上昇にひきつられて日本株上昇、出遅れ株（銀行・不動産・空運等）の上昇による日経上昇で買いが買いを呼ぶ勢い（マインド）も出てます。素人買いが着き始めた所が天井とも言えますが、6月SQ後は下降ですか？

[ペンネーム]カブト

JDNK (大取 225 先物) - 日足 - ローソク足 (始, 高, 安, 終値) 2020/06/10 L=23,003 -107 0%

ユーザー定義インジケーター 2 本 (Close, Close, False) 23,003.0 23,003.0

移動平均線 2 本 (Close, 20, 60, 0) 21,583.7 19,763.5



JDNK (大取 225 先物) - 週足 - ローソク足 (始, 高, 安, 終値) 2020/06/12 L=23,000 -110 0%

ユーザー定義インジケータ 2 本 (Close, Close, False) 23,000.0 23,000.0

移動平均線 2 本 (Close, 20, 60, 0) 20,591.0 21,598.8





コロナショック後の  
相場のチャンスを狙う

2020年  
資産運用の極意



池辺雪子



荒野浩

6/27	東京	お茶の水	午前・午後
7/11	大阪	堂島	午後